

科目名	外国語 2							年度	2024
英語科目名	Foreign Language 2							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	江原直子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		英語、英会話教師		
【科目の目的】									
英語基礎文法を復習しながら、実際にそれを使いこなせるようにスピーキングの練習を多く設けてコミュニケーション力を養う。英会話の楽しさを感じ、日常生活の中で、また社会に出た際に英語を使える土台作りを行う。									
【科目の概要】									
『外国語』は、英語の基礎構造を理解し、今までに培った文法力、語彙力を基に、実際に日常の中で使える英会話能力を向上させる。また洋楽や洋画を通して、学生たちが英語への関心を高め・学ぶ意欲を促進させる。									
【到達目標】									
A 英語の基礎構造を理解・習得 ー英語で正確に出来事を伝える、まとめて文章にすることができる。 B 英会話力を養うー 理解したことを英語でアウトプットでき、リスニング力を高めながら会話を行うことが出来る。 C 英語への関心を持ち、積極的に英語を使いながらコミュニケーションを取る意欲を養う。									
【授業の注意点】									
授業時限数の4分の3以上出席しない学生は、定期試験を受験する事ができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	英語の構造を理解し文章を正確に組み立てることができる		英語の構造を大まかに理解し文章を組み立てることができる		英語の構造を理解していない故、文章を組み立てることが困難である				
到達目標 B	正しい英語で自分の意思を伝えながら、相手と会話ができる	相手と意思疎通が出来、英語で会話ができる	相手と意思疎通ができる程度の英語で会話ができる	単語をいくつか使いながら、英語で会話が出来る	会話を英語で行ことが出来ない				
到達目標 C	英語を学ぶ意欲・関心が高く、自らコミュニケーションを英語で取ろうとする意欲がある		英語への関心を持ち、相手とコミュニケーションを取る意欲を持っている		英語を学ぶ意欲が低く、相手とのコミュニケーションを取ろうとしない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
毎回、資料を配布する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
授業時限数の4分の3以上出席しない学生は、定期試験を受験する事ができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		外国語 2				年度	2024
英語表記		Foreign Language 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	後期オリエンテーション・Yes/Noの疑問文	4つの時制を使いながら、Yes/No疑問文を使い分けできる	1	後期のシラバス解説	授業の目標・主旨を理解する。	3	
			2	4つの時制/ Yes・No疑問文	時制を正しく使い、疑問文を作ること、質問に答えることができる		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
5	WH疑問文	WH＋名詞・形容詞を理解し、様々な質問が出来る	1	WH疑問文	様々な疑問文を作り、相手に聞きたいことを聞くことができる。	3	
			2	一般動詞とbe動詞の使い分け	文法の整理、動詞の使い分けを理解する		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
3	WH疑問文への返答	WH疑問文に対する返答を理解する	1	WH疑問文への返答	様々なWHの質問に対して、答えることができる	3	
			2	頻度を表す語	頻度を表す語をパターンで習得し、使うことができる		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
4	映画①	洋画を通して英語を学ぶ①	1	会話表現	日常でよく使われる会話表現、フレーズを学び、習得する	3	
			2	リスニング	映画の内容を使ってリスニング力を高める		
			3	興味関心	映画を通して、英語への興味・関心を高める		
5	映画②	洋画を通して英語を学ぶ②	1	会話表現	日常でよく使われる会話表現、フレーズを学び、習得する	3	
			2	リスニング	映画の内容を使ってリスニング力を高める		
			3	興味関心	映画を通して、英語への興味・関心を高める		
6	会話表現	日常・ビジネスシーンでよく使う会話表現を学ぶ	1	よく使う会話表現	日常・ビジネスのシーンで使うフレーズを使いながら習得する	3	
			2	会話練習	実際に状況を設定して練習する		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
7	現在完了①	現在完了を理解し、使いながら理解する	1	現在完了	現在完了を理解し、正しく文を作ることができる	3	
			2	アクティビティ練習	友達に経験について、尋ねて使い方を習得する		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
8	接客英語	現在完了を使いながら、接客で使う表現を習得する	1	現在完了	現在完了の完了の用法を習得する	3	
			2	接客英語	接客で使う表現を学び練習する		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
9	To不定詞・動名詞	To不定詞・動名詞の使い分けを理解して、習得する	1	To 不定と動名詞	To 不定と動名詞の使い分けをすることができる。	3	
			2	アクティビティ練習	ペア練習で使いながら習得する		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
10	To不定詞	To 不定詞のIt 構文を学ぶ	1	to 不定詞	It 構文を理解し、正しく文を作ることができる	3	
			2	復習	これまでに学んだ、現在完了と不定詞等の復習をする		
			3	洋楽	洋楽を通してリスニング力を高める。洋楽への関心を高める		
11	アニメ	アニメを通して学ぶ	1	アニメを通して学ぶ	イギリスの人気アニメを見ながら日常で使われるフレーズを学ぶ	3	
			2	リスニング	ネイティブの英語を聞き取れることができる		
			3	復習	これまでに学んできたことを復習する		
12	スピーチ	スピーチを通して学ぶ	1	スピーチを通して学ぶ	著名人のスピーチを聞き、内容を理解する	3	
			2	リスニング	ネイティブの英語を聞き取れることができる		
			3	復習	これまでに学んできたことを復習する		
13	スピーチ	スピーチを通して学ぶ	1	スピーチを通して学ぶ	著名人のスピーチを聞き、内容を理解する	3	
			2	リスニング	ネイティブの英語を聞き取れることができる		
			3	復習	これまでに学んできたことを復習する		
14	TOEIC	TOEICでよく出るフレーズを習得する	1	TOEICでよく出るフレーズ	TOEICでよく出るフレーズを音楽を通して学ぶ	3	
			2	リスニング	ネイティブの英語を聞き取れることができる		
			3	復習	これまでに学んできたことを復習する		
15	後期まとめ	これまでの講義の要点を復習	1	総まとめ	後期に学んだことの総復習	3	
			2	復習	問題を解きながら確認し理解する		
			3	一年のまとめ	前期・後期で学んだことの総まとめ		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等